

学習用端末使用ガイドライン

～保護者編～

◇家庭における学習用端末の活用の目的

新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、登校できない状況になっても学びを保障するため

1 学習用端末について

学校から持ち帰ってきた学習用端末は、市の所有物であり児童生徒へ貸し出したものです。

学習用端末は、学習活動に使うことが目的です。ご家庭でも学習活動以外で使わないようにしてください。

学習用端末は、学年が変わっても同じものを使用します。転校時や卒業時に学習用端末を返却し、新入生に貸し出すこととなりますので、大切に扱うように、声かけをお願いします。

2 利用上の注意について

・お子様のアカウント（ID とパスワード）は、紛失しないようにするとともに、他人に教えないように適切に管理してください。また、学習用端末の設定を学校の許可なく変更しないでください。

・他人や他人の所有物を、許可なく勝手に撮影することはしないように、声かけをお願いします。また、自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号や写真等）をインターネット上に公開しないように、声かけをお願いします。

・学習用端末は、他人に貸さないようにしてください。

・学習用端末には、管理シール等が貼ってあります。はがしてしまわないよう大切に扱ってください。シールがはがれた際には、学校に連絡してください。

・登下校中は、学習用端末を使用しないように、声かけをお願いします。

3 機能の制限や破損等について

・学習用端末には、有害なサイトへのアクセスをブロックするフィルタリングソフトを導入しています。また安全に利用できるように機能の一部に制限をかけています。それでも、あやしいサイト等につながってしまった際には、すぐに画面を閉じるように、声かけをお願いします。

- ・学習用端末は、安全な使用のため、どのサイトを閲覧したかについての記録をとっています。
- ・また、その記録については、削除できませんので、学習に関係することのみに使用するように、声がけをお願いします。
- ・学習用端末は、精密機器です。壊れないように大切に扱うように、声がけをお願いします。
- ・故障、破損あるいは紛失したときには、学校にご連絡ください。修繕等に必要な費用が発生したときには、費用の負担をお願いすることがあります。

4 健康への配慮について

- ・長時間の連続使用や睡眠前の使用、大音量での使用等、使用状況によっては、健康に影響を及ぼすことが懸念されます。次のことについて、声がけをお願いします。

○目への負担

- ・長い時間、使用していると目が疲れてしまいます。なるべく明るいところで使用し、30分に1度は、目を休ませるようにしてください。
- ・夜間のブルーライトは、睡眠の質を低下させ、日々の生活リズムにも影響がでるのではないかと危惧されています。寝る1時間前には、使用しないようにしてください。

○身体への負担

- ・長い時間、同じ姿勢でいると、身体に負担がかかり腰痛等、身体に影響がでるのではないかと危惧されています。画面から50 cm以上離れて、正しい姿勢で使用するようにしてください。また、時々身体を動かすように、声がけをお願いします。

○耳（聴力）への影響

- ・家庭で、イヤホンやヘッドホンを使用する際には、音が大きくなりすぎないようにしてください。

5 家庭へのお願い

学習用端末等の ICT 機器は、未来の社会において、今以上に身近な道具になると思われます。学習用端末の使用については、学校でも指導をしておりますが、この機会に、ご家族でも、情報モラルやご家庭で使用する際のルールについて話し合っていたいただきたいと思います。ご家庭のご協力とご理解をお願いいたします。